



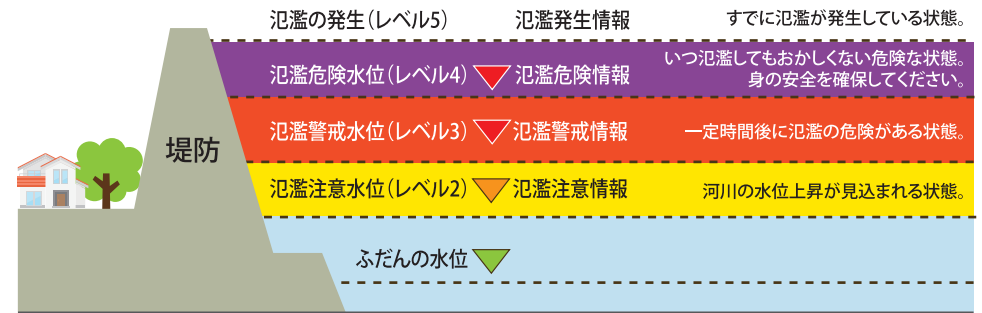
避難開始を判断するのに役立つ情報を知ろう！

避難情報

警戒レベル	避難行動等	防災気象情報 [国土交通省、気象庁、都道府県が発表]
警戒レベル 5	既に災害が発生又は切迫している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。 緊急安全確保 ^{※1} [市町村が発令] <small>※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令</small>	警戒レベル5相当情報 ● 氾濫発生情報 ● 大雨特別警報 重大な災害が発生するおそれ が著しく大きいときに発表 等
〈警戒レベル4までに必ず避難！〉		
警戒レベル 4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる 場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより 安全な場所に避難しましょう。 避難指示 [市町村が発令]	警戒レベル4相当情報 ● 氾濫危険情報 ● 土砂災害警戒情報 大雨警報(土砂災害)が発表 されている際に、大雨による 土砂災害発生危険度が高 まったときに発表 等
警戒レベル 3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、 乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。 その他の人は、避難の準備を整えましょう。 高齢者等避難 [市町村が発令]	警戒レベル3相当情報 ● 氾濫警戒情報 ● 洪水警報・大雨警報(土砂災害) 重大な災害が発生するおそれ があるときに発表 等
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、 自らの避難行動を確認しましょう。 洪水注意報・大雨注意報等 [気象庁が発表]	警戒レベル2相当情報 ● 注意報 災害が発生するおそれがある ときに発表 等
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。 早期注意情報 [気象庁が発表]	警戒レベル1相当情報 ● 早期注意情報 警報級の現象が5日先までに 予想されているときに発表 等

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。
※警戒レベル1、2は気象庁から、警戒レベル3～5は市町村から発表されます。

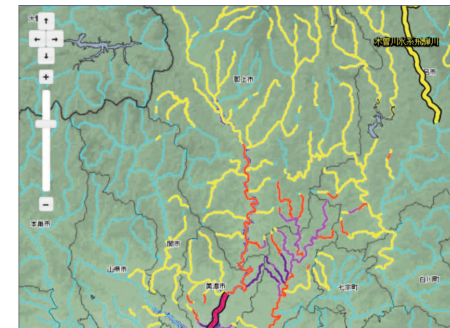
河川の水位情報



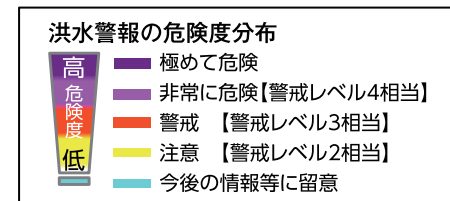
※川幅や雨の降り方によっては、水位が一気に上昇してあふれることもあります。

洪水発生危険の高まり

洪水警報の危険度分布

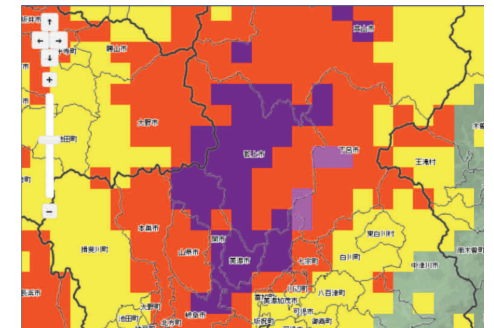


洪水発生危険の高まりを色分けで示します。「極めて危険」(濃い紫)が出現すると、河川の氾濫による洪水がすでに発生していてもおかしくない状況となるため、それより前の段階で、避難を完了しましょう。

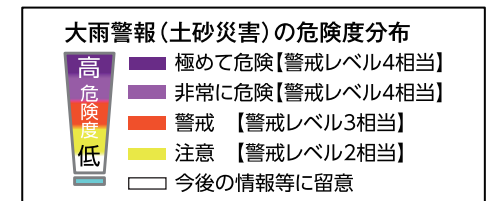


土砂災害発生危険の高まり

土砂災害警戒判定メッシュ情報



土砂災害発生危険の高まりを色分けで示します。「極めて危険」(濃い紫)が出現すると、土砂災害がすでに発生していてもおかしくない状況となるため、それより前の段階で避難を完了しましょう。



※このほか、浸水発生危険の高まりを示す情報もあるので、あわせて確認しましょう。